

共興地区タウンミーティング概要

- 1 日 時 平成22年7月1日(木) 19時～20時30分
- 2 場 所 共興小学校 体育館
- 3 参加者 31人
- 4 市職員 太田市長、鈴木副市長、江波戸教育長、秘書課長、企画課長、総務課長、
財政課長、税務課長
- 5 概 要
 - (1) 開会
 - (2) 区長会長あいさつ
 - (3) 市政報告(太田市長)
 - (4) 質問(要点のみ掲載)

① 吉崎浜野外活動施設関係

今年度は1173DAYの予算化がされていない。私は過去2回の1173DAYに参加し、今でもトイレの掃除やロールペーパーの入れ替えなど週3回ボランティアを行っている。吉崎浜野外活動施設をもっと利用してもらうように、例えば、地区の集まりで使えるようにするとか、素晴らしい施設にしてもらいたい。

(市長回答)

吉崎浜野外活動施設は、十分な活用がなされていない状態だと実感しています。吉崎浜を中心とした観光の活性化については、野外活動施設をもっと生かしていかなくってはなりません。行政は行政で利用方法を考えていきますが、地元の考えも頂戴したく思います。双方で野外活動施設の活性化に取り組んでいきたいと考えます。

(企画課長回答)

1173DAYは、ここ2か年で観光振興対策として取り組んできました。今年度はそれを受け、7月から来年3月にかけて、緊急雇用対策事業を活用して職員を2人採用しました。1点目は、サーファー等を中心に、吉崎浜を訪れる人の要望を受けること。2点目は、トイレの清掃と維持管理、海岸の環境美化活動などを行っていきたく考えています。

今後、リサーチした内容を踏まえ、地元の皆さんとも協議し、市長が申し上げた吉崎浜野外活動施設の改修と観光振興をいかに進めていくか、という点について基礎資料を作っていきたいと考えています。予算は470万円弱を計上してお

り、具体的に1173DAYというイベント的なものは現時点で予算化はありませんが、リサーチの結果を踏まえて考えていきたいと思えます。

② 道路関係

旧八日市場市・野栄町統合時代からの共興地区への道路の件について、当初の内裏塚線も重要だが、もっと共興のことを考えての道路整備をお願いしたい。

(市長回答)

内裏塚線は、計画からいくと遅れています。道路整備は、地主さんの理解を得る必要があるため、一朝一夕には進まないことがあります。また、道路整備については、鋭意努力してまいります。

③ 市民病院関係

匝瑳市民病院のソフト面は、市民病院の医師の話を見ると自信があるとのことだが、ハード面は古いままである。旭中央病院と連携をとっていると言いつつも、旭中央病院に患者が集中してしまっていて、診察してもらうのに大変時間がかかる。しかし、匝瑳市民病院ではそういうことはなく、1、2時間で診察が終わる。そういう良い面が匝瑳市民病院にはあるので、地域再生医療基金等を利用するなどして、老朽化した建物や備品など、多少なりとも良くしてもらいたい。匝瑳市民病院ではそういうことはない。地域再生医療基金等を利用するなどして、老朽化した建物や備品など、多少なりとも良くしてもらいたい。

(市長回答)

市民病院施設の老朽化は否めません。

県では現在、旭中央病院を中心とした医療再生計画を練っている最中であり、この再生計画にのっとり市民病院が協力していくことを考えた場合、今の施設では対応しきれません。建て替えが必要となりますが、その場合には40億円から50億円くらいかかります。市の負担金もだいぶ費やさなければなりませんし、市民の意見も頂戴しながら進めていかなければなりません。

存続を考えた場合、どのような方法での建て直しが一番良いかなどもありますが、ハード面にも身銭を切ってやっていかなければならないと思っております。

④ 企業誘致関係

工業団地への企業誘致は雇用対策や税収アップ対策になり、市の財政確保にもつながるので、力を入れてもらいたい。

また、市内の大型店舗が旭市と比べると少ない。商店街の抵抗があるのかどうかは知らないが、大型店舗法が緩和されているので、誘致に力を入れてほしい。

(市長回答)

優良企業の誘致は誰もが望むものです。当初、工場の規模が大きな企業、一流企業を望んでいましたが、なかなか来てもらえませんので、5年間の固定資産税減免措置の対象を「従業員20名以上」から「従業員5名以上」へと緩和し、誘致に対応しているところです。しかし、このご時勢のせい、なかなか来てもらえないというのが現状です。

また、大型店舗については、消費者と商店街の問題もあると思いますので、商工会を中心として相談していきたいと考えております。

⑤ 循環バス関係

匝瑳市は交通の便があまり良くないので、10月から実施される市内循環バスの土曜運行は大変ありがたい。200円という値段は安くもなく、高くもない。確実に実施していただきたい。

(市長回答)

土曜運行については、6月議会で通ったのですがすぐにでも実施したいが、国土交通省の問題等で許可がおりるまで3、4か月かかってしまいます。ご理解いただきたいと思います。

⑥ 後期高齢者医療制度関係

私はすでに年金生活で生活が大変であるが、後期高齢者医療制度は資産割がないので、保険税が少し安くなって非常に助かっている。特別徴収についても反対者はいるが、負担者にとっていちいち払いは行かなくてよいので楽だし、税収入も確実に上がるので、このまま続けてもらいたい。

(市長回答)

後期高齢者医療制度は、国で見直しがある予定で、案が4つほどあるとのことだが、まだ先が見えない状態です。行方を注意深く見守っていく予定ですが、市民の皆さんにとって「改正して良かった」と言われるような制度になるよう働きかけていきたいと考えています。

⑦ 新生匠瑳戦略会議、市議会議員関係

新生匠瑳戦略会議の適正な人選と待遇、また市議会議員の適正人数について、市長の考え方を聞きたい。

新生匠瑳戦略会議の人選については、市の中から委員を選ぶのは当然であるが、多少お金はかかっても外部から専門的な人・有識者を入れてもいいのではないかと。なるべく早期に立ち上げてもらいたい。東京都の副知事などの事例を参考に、なるべく知識のある人を選んでほしい。

(市長回答)

新生匠瑳戦略会議については、現在、白紙の状態です。といたしますのは、このタウンミーティングを実施し、各地区の情報を集めたいと考えているからです。人選については、市の問題に真剣に取り組んでくれるふさわしい人をと考えた場合、外部の人を入れる場合もあるかもしれません。私個人的には、当初からの考えでは、戦略会議のメンバーとして議員を入れることは考えていません。いずれにしても、このタウンミーティングを通してその土台作りをしていきたいと思っています。

市議会議員の適正人数について、基本的には議会で相談して出された案には賛成するものです。現行の24人から20人に削減されたところですが、私的には「もうちょっとだったかな」との思いもあります。

⑧ 市議会議員関係

先の質問に関連して。旭市は約7万人の人口で議員が21人、それに対し匠瑳市は約4万人で20人。これを考えると市民の税金がだいぶ違うのではないかと。議員にはもっと頭を働かせて、笑われないような定員にしてもらいたい。市民からは各地区1人、旧野栄町の地区は人数が多いので2人ずつぐらいでいいのでは、との声があがっている。その旨、議員に伝えてもらいたい。

(市長回答)

議員さんには、しっかり受け止めていただきたいと思います。

⑨ 特別職の給料、市議会議員関係

今月の広報で市長、副市長、教育長の減給10%というのが出ていたが、いくらの10%というのがわからないので、明記することはできないか。

先の議員定数の問題で、私は地区で1人ずつの計12人の定数を提案する。実現するよう働きかけてほしい。

(市長回答)

市長、副市長、教育長の給料については、条例で決まっているので明記することは可能です。

また、議員定数の問題については、市民の皆さんの意見を頂戴しながら、今後とも検討してまいります。

(総務課長回答)

給与についての具体的な数値は、市長が条例で78万円と定められているところを20%カット、副市長は66万5千円の10%カット、教育長は60万5千円の10%カットになります。

⑩ 環境美化、観光対策、ゆめ半島千葉国体関係

退職して12年目になり、スクールガードリーダーなどで市内の小学校を子どもたちと一緒に歩いて回っていた。そのときに気づいたことは、大人があちこちにごみを捨てているという現状である。場所の例として、豊和の内山、須賀小学校周辺、九十九里ホーム手前の植木畑、共興小学校の北、新川の堤防沿いなど。国体を開催するにあたり、きれいなまちにして全国からくるお客様を気持ちよく迎えたい。その際は、植木や飯高檀林といった市の魅力もPRするなど観光対策にも力を入れ、市を上げての運動としてやってもらいたい。

(市長回答)

ごみの問題については、後先考えずに不用意に捨てていく現状があります。これらの啓蒙も取り組んでいかなければならないと思っています。もしごみがたまっている場所などを発見したら市へご連絡ください。

国体の開催にあたり、全国から来る選手、役員、お客様に気持ちよく滞在してもらうための環境やおもてなしの心、市を訪れた人に満足してもらえるような体制を整えたいと思います。

また、観光面でも「匝瑳市に来て良かった」と、皆さんに喜んでもらえるよう充実させ、国体に取り組んでいきたいと考えております。

⑪ 環境美化、道路整備関係

先程の質問に関連するが、毎朝新川沿いを散歩していて気付くのは、冷蔵庫やガラス板などのごみの不法投棄である。そこで私が考えるのは、そこに遊歩道を整備してもらい、きれいになれば、ごみを捨てる人もいなくなるのではと思って

いる。

また、共興には公園が特にならない。高齢化が進んでいるので、高齢者が安心して散歩できる道があれば、健康維持にもなり医療費の削減にもなると思うので、検討していただきたい。

(市長回答)

ごみの問題については、飯高地区でも「海岸線が汚い」との意見が出ました。ごみの不法投棄については、捨てないよう啓蒙していくことと同時に、まず捨てられないような環境づくりが大事だと考えています。これは一朝一夕にはいかないことですが、地道に活動していきます。また、そういった問題に対して地元の皆さんの意見等も頂戴したいと思っていますので、ご協力をお願いします。

⑫ 吉崎浜野外トイレ関係

私はお店をやっている、そのお客によく意見や情報を聞いている。そこでの話しでは、立派なトイレができたことを感謝されている。しかし、トイレ工事をした関係で、農村ひろばの敷地内に石が相当散乱している。6月の第3日曜日に草刈りをしていたら、石が飛んで危なかった。砂をかぶせるとか、みんなが店を出せるような整備をしてもらえないか。訪れる観光客の車両ナンバーを見ると、だいたい県外の人である。こういった人たちに、地元へお金を落としてもらえようような対応をお願いしたい。

(市長回答)

良い施設を作ったおかげで周辺環境が悪くなることはマイナスなことです。現場を調査した上で対処していきます。

⑬ 道路整備関係

農道を含めて旧八日市場市と旧野栄町では、道路の舗装率がだいぶ違うようだが、それに対し市長の考えを伺いたい。

(市長回答)

合併特例債という観点からいくと、旧野栄町の方にウエイトがいつているのではないかと、個人的には思っています。しかしながら、これは旧野栄町に肩入れしているわけではなく、合併を生かし、よりよい匝瑳市にするための礎とさせていただきたいと考えます。市内全体を見て、しっかりやっていくつもりです。

⑭ 合併特例債関係

合併特例債の関連は、広報にあまり書いていない。情報について広報に載せてほしい。

(企画課長回答)

合併特例債については、合併時の財政措置の一環として償還金に交付税が充当されるもので、高率の補助と同じような意味合いをもっています。市でも10事業に取り組んでいます。共興地区では、西小笹から野栄にかける南北道路などに取り組んでいます。今後、広報等を活用して皆さんにお知らせしていきます。

⑮ 飯高小学校跡地関係

飯高小学校跡地には立派な校舎・グラウンド等がある。これを市ではなく民間委託で、外国語を学ぶ研修所やサマースクール、銚子商業高校や匠瑳高校を例にした勉強の合宿所、都会の高齢者を呼んでグラウンドゴルフやパークゴルフ、または新スポーツなどが簡単にできるような場所にしてもらいたい。

(市長回答)

参考にさせていたたき、市でも勉強していきます。また、飯高地区の皆さんとも相談する機会があれば、そこで提案していきます。

⑯ 産業振興、道路整備関係

今日配布された資料を見ると、市の継続事業やこれからやりたいという計画が盛りだくさんで、これを実施するには相当なお金がかかる。時間と知能と市の全能力が必要である。合併して匠瑳市になり、財政・産業的に今が転換点である。一番難しい転換点に立った太田市長に期待している。

先程、吉崎のHさんから道路についての意見があったが、産業の発展と道路整備は密接に関連して、常に表裏一体であると思う。産業がおきれば、道路の利用価値も増える。物事は一つだけで発展するということはない。共興には海岸という素晴らしい観光資源がある。吉崎浜野外活動施設の運営の仕方・設備の量が足りないと思う。つまり、Hさんの言う通り道路も造る。しかしながら、道路を造った先には目的地があった方がいいと思う。よって、JT跡地のように委員会でも作って、野外活動施設をもっと生かせる施設にし、人が来てくれるような整備された道路を造ってほしい。そして、その道路を生かすような施策を実施してほしい。

(市長回答)

ご提言、ありがとうございました。